

【平成22年度】

## 事業実績報告書

事業名		定款	第5号	事業番号	5-1		
日本語学習支援事業		開催日時	通年				
		参加料設定	無料～4,000円				
内容	(1)日本語学習支援事業(一般) (2)日本語学習支援事業(子ども) (3)日本語リソースコーナーの運営						
事業区分	1主催事業		対象者	主に日本語レベルが入門～初級の区民			
	受託・自主事業		会場	しんじゅく多文化共生プラザほか新宿区各施設			
関係団体	新宿区文化観光国際課、新宿区教育委員会		部屋名				
			指導員・講師等	日本語ボランティア、公益社団法人国際日本語普及協会、特定非営利活動法人国際社会貢献センター、シニアボランティア経験を生かす会、善元幸夫			
周知	方法	備考		定員(延べ)	各事業による		
	広報紙 チラシ・メールマガジン	外国語ページに掲載 ボランティア養成講座の周知のみ		応募者数	5,807人		
申込み	方法	期間		参加者数 延べ	21,151人		
	申込用紙	随時					
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		5号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	38,390,000	19,540,193	33,380,000	12,037,358	21,342,642	36.1%
(2)	人件費(円)	-	-	19,179,000	18,092,420	1,086,580	94.3%
(3)	総事業費(1)+(2)	38,390,000	19,540,193	52,559,000	30,129,778	22,429,222	57.3%
(4)	事業収益:受託(円)	-	-	0	0	0	-
(5)	" :自主(円)	105,000	83,500	105,000	34,000	71,000	32.4%
(6)	財源充当額:受託	35,962,000	17,962,740	49,498,000	28,751,646	20,746,354	58.1%
(7)	" 額:自主	2,218,000	1,493,953	2,956,000	1,344,132	1,611,868	45.5%
(8)	延べ参加者数	25,040	26,193	28,245	21,151	7,094	74.9%
(9)	単位費用(円)(6)+(7)/(8)	1,525	743	1,857	1,423	434	76.6%
【目的】 1 様々な日本語学習の機会を提供し、新宿区民の11%を占める在住外国人が生活するために必要最小限の日本語を習得することで、日本人との意思疎通を図り、多文化共生コミュニティの活性化を目指す。 2 外国につながる子どもたちの日本語学習及び教科学習支援を行い、子どもたちが学校、ひいては地域コミュニティで円滑に生活できるよう支援を行う。							
【目標・成果指標】 子どもから大人まで新宿区で暮らす外国人が、学校、家庭、地域コミュニティで円滑に暮らすことができるよう、日本語を学ぶ環境を整える。特に平成21年度から開始の「日本語学習等支援事業」「夜の子ども日本語教室」については、子どもたちが効率的かつ効果的に日本語を習得し、学校で授業が受けられるような新しい仕組みづくりを目指す。							
【課題】 1 日本語教室の定期的開催のための会場確保、運営方法の検討 2 日本語教室の定期的開催のためのボランティア人材確保、養成 3 子ども支援事業に関する周知方法の検討 4 子ども支援事業に関して、教育分野と関連他部署・機関との連携の構築 5 子ども支援事業については現在、様々な支援が独立して実施されているが、これらの支援が一連の流れとなる仕組みを構築する。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 前年度比: 80.8%(21,151人/26,193人) < 内訳・内容 > 1 新宿区日本語教室 / 学習者579人(延べ10,336人) ボランティア89人 2 ボランティア養成講座 / 受講者56人(延べ1,120人) 3 親子日本語教室 / 学習者62人(延べ620人) ボランティア24人 4 日本語学習等支援事業(放課後の学習支援) / 学習者60人(延べ1,231人) ボランティア52人 + 3団体 5 ボランティア研修会 / 受講者47人(延べ47人) 6 日本語の教え方講座 / 受講者55人(延べ550人)							
【今後の課題】 1 参加者の利便性を考慮した上での施設確保に向けた区との連携 2 他のボランティア活動条件との均一化 3 外国人児童生徒に対する日本語支援の新たな仕組みづくり							

## 支出・収益内訳(財源別)

### 【受託事業】

#### 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	151,000			151,000	0	151,000	0.0%
通信運搬費支出	253,000			253,000	143,650	109,350	56.8%
消耗品費支出	1,214,000			1,214,000	289,418	924,582	23.8%
消耗什器備品費支出	35,000			35,000	0	35,000	0.0%
印刷製本費支出	200,000			200,000	199,500	500	99.8%
使用料賃借支出	65,000			65,000	50,600	14,400	77.8%
保険料支出	140,000			140,000	96,000	44,000	68.6%
諸謝金支出	26,984,000			26,984,000	8,833,100	18,150,900	32.7%
負担金支出	146,000			146,000	145,081	919	99.4%
委託費支出	2,033,000			2,033,000	1,755,000	278,000	86.3%
人件費支出	18,277,000			18,277,000	17,239,297	1,037,703	94.3%
事業費合計(円)	49,498,000			49,498,000	28,751,646	20,746,354	58.1%

#### 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区受託事業収入	49,498,000			49,498,000	30,189,227	19,308,773	61.0%
合計(円)	49,498,000			49,498,000	30,189,227	19,308,773	61.0%

### 【自主事業】

#### 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	34,000			34,000	0	34,000	0.0%
通信運搬費支出	91,000			91,000	8,200	82,800	9.0%
消耗品費支出	145,000			145,000	15,309	129,691	10.6%
保険料支出	13,000			13,000	5,000	8,000	38.5%
諸謝金支出	1,667,000			1,667,000	344,500	1,322,500	20.7%
委託費支出	209,000			209,000	152,000	57,000	72.7%
人件費支出	902,000			902,000	853,123	48,877	94.6%
事業費合計(円)	3,061,000			3,061,000	1,378,132	1,682,868	45.0%

#### 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業参加料収入	105,000			105,000	34,000	71,000	32.4%
合計(円)	105,000			105,000	34,000	71,000	32.4%

## 事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

### アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	新宿区日本語教室での教室増、放課後の日本語学習支援における対象者拡大など、支援の場・機会の拡大を図ることができた。来年度に向けて、夜の日本語教室新設など更なる充実を図りたい。併せて子ども支援においては平成24年度に向けた、新たな仕組みづくりへも取り組み、より支援を受けやすい環境づくりを行う。
---------------	---	--

【平成22年度】

# 事業実績報告書

事業名		定款	第5号	事業番号	5-1-(1)		
日本語学習支援事業 (1)一般支援		開催日時	通年				
		参加料設定	500円～4,000円				
内容	日本語ボランティアによる日本語教室を、区内8カ所9教室、通年実施(3学期制)。媒介語を用いず、日本語を使って日本語を教える直接法による指導。外国人にとって生活に必要な最低限の日本語の習得を支援する。親子日本語教室では託児を可能とし、小さい子どもと一緒に学習できる機会を確保する。						
事業区分	1主催事業	対象者	主に日本語レベルが入門～初級の区民				
	受託・自主事業	会場	しんじゅく多文化共生プラザほか新宿区各施設				
関係団体	新宿区文化観光国際課	部屋名					
		指導員・講師等	日本語ボランティア、新宿虹の会、公益社団法人国際日本語普及協会				
周知	方法	備考		定員(延べ)	各事業による		
	Oh!レガス チラシ・ホームページ	外国語ページに掲載 ボランティア養成講座の周知のみ		応募者数	697人		
申込み	方法	期間			参加者数	12,076人	
	ホームページ 電話、はがき メール・FAX	随時					
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業活動収支の部		事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	8,274,000	7,813,931	5,229,000	4,502,539	726,461	86.1%
(2)	人件費(円)	-	-	7,895,000	7,452,679	442,321	94.4%
(3)	総事業費(1)+(2)	8,274,000	7,813,931	13,124,000	11,955,218	1,168,782	91.1%
(4)	事業収益:受託(円)	0	0	0	0	0	-
(5)	" : 自主(円)	25,000	21,500	25,000	31,000	6,000	124.0%
(6)	財源充当額:受託	7,400,000	7,406,244	12,035,000	11,283,860	751,140	93.8%
(7)	" 額: 自主	849,000	407,687	1,064,000	640,358	423,642	60.2%
(8)	延べ参加者数	11,960	11,242	12,480	12,076	404	96.8%
(9)	単位費用(円) (6)+(7)/(8)	690	695	1,050	987	62	106.3%
【目的】 さまざまな日本語学習の場を提供し、区内に11%占める在住外国人が生活に必要な最小限の日本語を習得することで、日本人との意思疎通を図り、多文化共生コミュニティの活性化を目指す。							
【目標・成果指標】 1 場所・時間帯ともに充実を図り、学習者のニーズに応える。 2 親子日本語教室を通常の日本語教室の一つとして通年で実施できるよう準備を進める。							
【課題】 1 生涯学習館等を活用し日本語教室について新たな時間帯や場所の確保を行い、支援の機会の増加を図る。 2 ボランティアの処遇を改善し、ボランティアの人材確保に努める。 3 子どもを連れて参加する学習者への対応を検討する。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率: 96.8%(12,076人 / 12,480人) 前年度比: 107.4%(12,076人 / 11,242人) < 内訳・内容 > 1 新宿区日本語教室 / 学習者579人(延べ10,336人) ボランティア89人 2 ボランティア養成講座 / 受講者56人(延べ1,120人) 3 親子日本語教室 / 学習者62人(延べ620人) ボランティア24人							
【今後の課題】 1 施設の統廃合等に伴う教室の移転に対応し、現行の水準を維持するため、参加者の利便性を考慮した上で区内の各施設を利用できるよう、区と連携を図る。 2 他のボランティア活動条件との均一化を図る。							

## 支出・収益内訳(財源別)

### 【受託事業】

#### 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	38,000			38,000	0	38,000	0.0%
通信運搬費支出	159,000			159,000	88,110	70,890	55.4%
消耗品費支出	231,000			231,000	142,317	88,683	61.6%
印刷製本費支出	200,000			200,000	199,500	500	99.8%
使用料及び賃借料支出	65,000			65,000	50,600	14,400	77.8%
保険料支出	55,000			55,000	44,500	10,500	80.9%
諸謝金支出	2,380,000			2,380,000	2,340,600	39,400	98.3%
支払負担金支出	108,000			108,000	107,518	482	99.6%
委託費支出	1,280,000			1,280,000	1,212,925	67,075	94.8%
人件費支出	7,519,000			7,519,000	7,097,790	421,210	94.4%
事業費合計(円)	12,035,000			12,035,000	11,283,860	751,140	93.8%

#### 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区受託事業収入	12,035,000			12,035,000	11,848,053	186,947	98.4%
合計(円)	12,035,000			12,035,000	11,848,053	186,947	98.4%

### 【自主事業】

#### 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	32,000			32,000	0	32,000	0.0%
通信運搬費支出	11,000			11,000	6,160	4,840	56.0%
消耗品費支出	145,000			145,000	15,309	129,691	10.6%
保険料支出	8,000			8,000	5,000	3,000	62.5%
諸謝金支出	308,000			308,000	138,000	170,000	44.8%
委託費支出	209,000			209,000	152,000	57,000	72.7%
人件費支出	376,000			376,000	354,889	21,111	94.4%
事業費合計(円)	1,089,000			1,089,000	671,358	417,642	61.6%

#### 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業参加料収入	25,000			25,000	31,000	6,000	124.0%
合計(円)	25,000			25,000	31,000	6,000	124.0%

## 事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

### アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	新宿区日本語教室での教室増により、支援の場・機会の拡大を図ることができた。来年度に向けての夜の日本語教室新設、平成24年度に向けての親子日本語教室通年開催など更なる充実を図りたい。
---------------	---	--

【平成22年度】

# 事業実績報告書

事業名		定款	第5号	事業番号	5-1-(2)		
日本語学習支援事業 (2)子ども支援		開催日時	通年				
		参加料設定	無料～500円				
内容	1 夏季休暇等の長期休業を利用し、日本語が不得手な外国籍児童生徒を対象とした日本語教室を実施する。 2 放課後学校の教室内で日本語及び教科学習支援を行う。 3 夜間に児童館を利用し日本語および教科学習支援を行う。						
事業区分	1主催事業	対象者	主に日本語レベルが入門～初級の区民(小・中学生)				
	受託・自主事業	会場	しんじゅく多文化共生プラザほか新宿区各施設				
関係団体	新宿区文化観光国際課、新宿区教育委員会	部屋名					
		指導員・講師等	日本語ボランティア、特定非営利活動法人国際社会貢献センター、シニアボランティア経験を生かす会、善元幸夫				
周知	方法	備考		定員(延べ)	各事業による		
	Oh!レガス チラシ・ホームページ			応募者数	239人		
申込み	方法	期間		参加者数 延べ	4,204人		
	ホームページ 電話、はがき メール・FAX	随時					
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業活動収支の部		事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	28,816,000	10,260,061	26,573,000	6,895,705	19,677,295	26.0%
(2)	人件費(円)	-	-	9,856,000	9,288,383	567,617	94.2%
(3)	総事業費 (1)+(2)	28,816,000	10,260,061	36,429,000	16,184,088	20,244,912	44.4%
(4)	事業収益:受託(円)	0	0	0	0	0	-
(5)	" :自主(円)	80,000	62,000	80,000	3,000	77,000	3.8%
(6)	財源充当額:受託	27,262,000	9,090,295	34,457,000	15,477,314	18,979,686	44.9%
(7)	" 額:自主	1,474,000	1,107,766	1,892,000	703,774	1,188,226	37.2%
(8)	延べ参加者数	7,990	6,618	9,465	4,204	5,261	44.4%
(9)	単位費用(円) (6) + (7)/(8)	3,596	1,541	3,840	3,849	9	99.8%
【目的】 新宿区立小中学校で急激な増加を見せている外国人児童生徒の日本語学習及び教科学習支援を行い、外国籍の児童生徒が学校、ひいては地域コミュニティで円滑に生活していけるよう支援する。							
【目標・成果指標】 平成21年からの3年間の実績を勘案しながら、子どもたちが効率的かつ効果的に日本語を習得し、学校で授業を受けられるような新しい仕組みづくりを目指す。							
【課題】 学校の教育現場における外国人児童生徒の受け入れ問題は、外国人の親が労働者として日本に来るに従い近年顕在化し始めた問題である。区では日本語サポート指導を50～60時間行っているが、授業についていけない等状況は深刻となっている。学校教育における外国人の日本語及び学習支援は将来、コミュニティの一員となる外国人児童生徒の喫緊の問題であり、その受け入れの仕組みづくりを関係機関と緊密に連絡を取り、実施する必要がある。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:44.4%(4,204人/9,465人) 前年度比:63.5%(4,204人/6,618人) < 内訳・内容 > 1 日本語学習等支援事業(放課後の学習支援) / 学習者60人(延べ1,231人) ボランティア52人 + 3団体 2 ボランティア研修会 / 受講者47人(延べ47人) 3 日本語の教え方講座 / 受講者55人(延べ550人) 4 夜の子ども日本語教室 / 学習者34人(延べ2,296人) ボランティア80人 5 春休み夏休み日本語クラス / 学習者14人(延べ80人) ボランティア22人							
【今後の課題】 1 関係機関との緊密な連携による、新たな日本語支援の仕組みづくり 2 他事業のボランティア活動状況を踏まえた、ボランティア活動条件の検討 3 対象となる児童・生徒が、より確実に支援を受けられるような周知方法の検討							

## 支出・収益内訳(財源別)

### 【受託事業】

#### 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	97,000			97,000	0	97,000	0.0%
通信運搬費支出	94,000			94,000	55,540	38,460	59.1%
消耗品費支出	514,000			514,000	108,550	405,450	21.1%
保険料支出	85,000			85,000	51,500	33,500	60.6%
諸謝金支出	23,584,000			23,584,000	5,929,500	17,654,500	25.1%
委託費支出	753,000			753,000	542,075	210,925	72.0%
人件費支出	9,330,000			9,330,000	8,790,149	539,851	94.2%
事業費合計(円)	34,457,000			34,457,000	15,477,314	18,979,686	44.9%

#### 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区受託事業収入	34,457,000			34,457,000	16,251,178	18,205,822	47.2%
合計(円)	34,457,000			34,457,000	16,251,178	18,205,822	47.2%

### 【自主事業】

#### 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	2,000			2,000	0	2,000	0.0%
通信運搬費支出	80,000			80,000	2,040	77,960	2.6%
保険料支出	5,000			5,000	0	5,000	0.0%
諸謝金支出	1,359,000			1,359,000	206,500	1,152,500	15.2%
人件費支出	526,000			526,000	498,234	27,766	94.7%
事業費合計(円)	1,972,000			1,972,000	706,774	1,265,226	35.8%

#### 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業参加料収入	80,000			80,000	3,000	77,000	3.8%
合計(円)	80,000			80,000	3,000	77,000	3.8%

## 事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

### アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	1 本年度目標においては達成率が44.3%に留まった。 2 放課後の日本語学習支援においては、対象者を小学3年生以上から小学1年生以上に拡大し、支援の場・機会の拡大を図った。 3 平成24年度に向けた新たな仕組みづくりへ取り組み、学習者がより支援を受けやすい環境づくりを行う。
---------------	---	--

【平成22年度】

# 事業実績報告書

事業名		定款	第5号	事業番号	5-1-(3)		
(3)日本語リソースコーナーの運営		開催日時	通年				
		参加料設定	無料				
内容	区内における日本語学習支援の拠点として機能する場を作る。学習者、ボランティアが自由に専門書籍や雑誌、教材を使用・閲覧できる態勢を整備するとともに、情報交換、交流の場とする。具体的な活動として新宿日本語ネットワーク(ボランティア団体)による日本語学習会の運営。						
事業区分	1主催事業	対象者	外国人日本語学習者				
	3受託事業	会場	しんじゅく多文化共生プラザ				
関係団体	新宿日本語ネットワーク(SNN)	部屋名					
		指導員・講師等	新宿日本語ネットワーク(SNN)ボランティア				
周知	方法	備考		定員(延べ)	各回先着40人		
	ホームページ チラシ			応募者数	4,871人		
申込み	方法	期間		参加者数 延べ	4,871人		
	会場にて先着順	毎週 月、火、木、土曜日 14:00～15:30					
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		5号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	1,300,000	1,466,201	1,578,000	639,114	938,886	40.5%
(2)	人件費(円)	-	-	1,428,000	1,351,358	76,642	94.6%
(3)	総事業費(1)+(2)	1,300,000	1,466,201	3,006,000	1,990,472	1,015,528	66.2%
(4)	事業収益(円)	0	0	0	0	0	-
(5)	財源充当額(3)-(4)	1,300,000	1,466,201	3,006,000	1,990,472	1,015,528	66.2%
(6)	延べ参加者数	5,000	6,646	6,300	4,871	1,429	77.3%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	260	221	477	409	69	85.6%
【目的】 学ぶ人と教える人がともに集い、日本語学習支援の拠点として機能する場をつくりだす。							
【目標・成果指標】 1 外国人の増加に伴い、日本語レッスンボランティアの活動拠点を増やし、学習者にとって気軽に学ぶ環境を整備する。 2 学習環境として適正なボランティア在籍数を確保する。							
【課題】 1 学習者数の増加に対応できるランチ(支所)を将来的に区内に増設するため、学習者の集まりやすい場所・環境・時間帯等の調査を行う。 2 外国人学習者と教えるボランティアの双方にとって適正な学習環境が確保できる教室の規模について調査する。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:77.3%(4,871人/6,300人) 前年度比:73.2%(4,871人/6,646人) < 内訳・内容 > 1 日本語学習コーナー参加者数 4,871人(月曜942人、火曜1,206人、木曜1,305人、土曜1,418人) 2 支援回数161回 東日本大震災により4回中止(平成21年度支援回数168回)							
【今後の課題】 1 効率的な外国人支援のため、財団とSNNとのより親密な協力関係の構築。 2 新宿区日本語教室と併せての日本語学習コーナーの周知。 3 利用者が必要とする書籍や教材の管理等、より充実した学習環境の整備。							

# 支出・収益内訳

## 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	16,000			16,000	0	16,000	0.0%
消耗什器備品費支出	35,000			35,000	0	35,000	0.0%
消耗品費支出	469,000			469,000	38,551	430,449	8.2%
諸謝金支出	1,020,000			1,020,000	563,000	457,000	55.2%
支払負担金支出	38,000			38,000	37,563	437	98.9%
人件費支出	1,428,000			1,428,000	1,351,358	76,642	94.6%
事業費合計(円)	3,006,000			3,006,000	1,990,472	1,015,528	66.2%

## 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区受託事業収入	3,006,000			3,006,000	2,089,996	916,004	69.5%
合計(円)	3,006,000			3,006,000	2,089,996	916,004	69.5%

## 事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

### アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	1 年度末に震災の影響により外国人の減少が見られたが、通年で多くの外国人に学習の場を提供することができた。ただし、目標人数には達しなかったため、原因の究明が必要。 2 多言語の書籍や新聞を常備することにより、日本語学習以外の情報も提供することができた。 3 日本語学習コーナーについては、実施状況の把握等、参加ボランティアとより親密に連携をする必要がある。
---------------	---	--



【平成22年度】

# 事業実績報告書

事業名		定款	第5号	事業番号	5-2	
外国人のための高校進学ガイダンス		開催日時	1 平成22年6月20日 13時～16時30分 2 平成23年1月23日 13時～16時30分			
		参加料設定	無料			
内容	通訳及び翻訳版資料を準備し、日本での高校進学に不安を持つ(主に)区内在住の外国籍住民を対象に、入試等に必要情報を提供する。NPO団体・学校教諭・サポート団体などによる説明・紹介及び入試経験者の体験談など。					
事業区分	1 主催事業	対象者	日本語の不自由な生徒と保護者			
	2 補助事業	会場	しんじゅく多文化共生プラザ			
関係団体	こどもクラブ新宿、多文化共生センター東京	部屋名	多目的スペース			
		指導員・講師等	多文化共生センター東京 他			
周知	方法	備考	定員(延べ)	135人		
	広報紙、ポスター、チラシ HP、メールマガジン	Ohレガス6月号・1月号	応募者数			
申込み	方法	期間	参加者数			
	当日直接参加		延べ	59人		
歳出科目	会計	大科目	中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出	国際相互理解の促進(5号事業)			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値		
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異
(1)	事業費(円)	428,000	356,152	471,000	129,003	341,997
(2)	人件費(円)	-	607,185	681,000	631,163	49,837
(3)	総事業費(1)+(2)	428,000	963,337	1,152,000	760,166	391,834
(4)	事業収益(円)	0	0	0	0	0
(5)	財源充当額(3)-(4)	428,000	963,337	1,152,000	760,166	391,834
(6)	延べ参加者数	80	45	150	59	91
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	5,350	21,407	7,680	12,884	5,204
【目的】						
日本語が母語でない方の高校進学について、NPO団体や学校教諭の協力のもと、進学面での不安を抱える保護者及び生徒に対し講習会を行い、日本の進学事情について学ぶ機会を提供することで、外国籍住民がコミュニティに溶け込むサポートをし、安心して暮らせる地域づくりを目指す。						
【目標・成果指標】						
1 教育委員会と連携・周知活動を積極的に行い、参加総数を130人以上にする。 2 先輩高校生の体験談をデータ化し、区内対象中学生の実情に即した簡易小冊子を作成、配布する。 3 先輩高校生と現役中学生による「交流サロン」の実現。						
【課題】						
1 ガイダンスの回数、開催時期、開催場所の調査と検討。 2 各国言語に適応した対応をすることで、保護者や生徒に日本の受験システムの理解を深める。 3 過去参加者及び高校進学者の進学体験談のデータ化と、先輩高校生と現役中学生による交流の場の提供。						
【今年度の結果】						
< 成果指標に対する実績 > 達成率:39.3%(59人/150人) 前年度比:131.1%(59人/45人)						
< 内訳・内容 >						
1 第1回目 / 参加者:33人(韓国8人、中国系19人、英語圏<アイスランド、モンゴル>4人、日本2人) スタッフ:25人(先輩高校生:6人)						
2 第2回目 / 参加者:13人(中国系3人、フィリピン2人、タイ2人、英語圏<ベトナム、コロンビア>4人、日本2人) スタッフ:13人(先輩高校生:7人) ガイダンス終了後に先輩との交流会を開催。参加人数はガイダンスからのスライド参加で13人						
【今後の課題】						
1 対象になる生徒と保護者に向けて、確実に情報を伝えるための周知方法の検討 2 区教育委員会を始め、都教育委員会等との連携による内容の充実 3 本事業における通訳など、先輩高校生が活躍できる場の提供						

## 支出・収益内訳

### 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
消耗品費	12,000			12,000	7,425	4,575	61.9%
会議費	7,000			7,000	1,578	5,422	22.5%
諸謝金	252,000			252,000	120,000	132,000	47.6%
委託料	200,000			200,000	0	200,000	0.0%
人件費	681,000			681,000	631,163	49,837	92.7%
事業費合計(円)	1,152,000			1,152,000	760,166	391,834	66.0%

### 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計(円)							

## 事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
43.7%	-	-

### アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	1 中国系の保護者は教育熱心な方が多く、細部にわたる質問がなされた。 2 アンケートに答える参加者が少なかったためデータには反映できなかったものの、2回目のガイダンスでは先輩高校生が自らの体験談を交えながら通訳として活躍してくれたことで参加者に深く浸透した様子が見えた。
---------------	---	--

【平成22年度】

# 事業実績報告書

事業名		定款	第5号	事業番号	5-3		
多文化交流事業		開催日時	通年				
		参加料設定	無料～500円				
内容	1 国際交流プログラム 2 国際都市新宿・踊りの祭典						
事業区分	1 主催事業	対象者	一般				
	1 自主事業	会場	新宿文化センターほか区内各施設				
関係団体	新宿区女性海外研修者の会 ほか	部屋名					
		指導員・講師等	国際交流サロン運営ボランティア ほか				
周知	方法	備考		定員(延べ)	各事業による		
	広報紙、ポスター、チラシ HP、メールマガジン			応募者数	3,533人 32団体		
申込み	方法	期間		参加者数 延べ	3,533人 32団体		
	往復はがき 電話・FAX HP・E-mail	事業ごとで異なる					
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		5号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	4,561,000	2,375,526	4,262,000	1,860,234	2,401,766	43.6%
(2)	人件費(円)		2,485,821	3,117,000	3,128,336	11,336	100.4%
(3)	総事業費(1)+(2)	4,561,000	4,861,347	7,379,000	4,988,570	2,390,430	67.6%
(4)	事業収益(円)	391,000	69,700	600,000	547,400	52,600	91.2%
(5)	財源充当額(3)-(4)	4,170,000	4,791,647	6,779,000	4,441,170	2,337,830	65.5%
(6)	延べ参加者数	3,350	2,984	3,800	3,533	267	93.0%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	1,245	1,606	1,784	1,257	527	70.5%
【目的】 新宿区は31万人を越える人口のうち約35,000人を外国人住民が占め(11.1%)、日本人と外国人がともに暮らす多文化共生社会の様相を呈している。しかし実際には、隣人の住民の文化、生活習慣、気質等の理解はなかなか困難であり、これを理解するきっかけも少ない。財団ではイベント、講座等、誰にでも気軽に楽しめるきっかけを数多く企画実施し、広く区民の参加を促し、多文化共生社会への理解へと繋げていく。							
【目標・成果指標】 1 人気の高い料理、音楽、観光をはじめ、関心の高い内容の講座を多様な講師陣により実施する。 2 交流サロン、ひなまつり等、これまででも人気の高い事業については周知方法を工夫し、参加者増を図る。 3 国際都市新宿・踊りの祭典は、国際色豊かな祭りとして、参加者と来場者が一体化し楽しめるよう企画する。踊りを通して相互の文化理解を促進し、人として繋がることで多文化共生社会への関心を高める。							
【課題】 1 日本人・外国人のニーズを把握し、それに応じた内容・規模の講座を実施することにより、参加者増を目指す。 2 人材バンクの積極活用・活性化を図る。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:93.0%(3,533人/3,800人) 前年度比:118.4%(3,533人/2,984人) < 内訳・内容 > 1 国際交流プログラム・国際理解講座 / 30回実施・受講者583人(平成21年度20回実施) 2 国際交流サロン / 11回実施・参加者627人 東日本大震災により1回中止(平成21年度12回実施) 3 国際交流区民のつどい・ひなまつり / 参加者214人 4 国際都市新宿・踊りの祭典 / 出演・出店32団体 来場者2,019人							
【今後の課題】 1 日本人・外国人のニーズを把握し、それに応じた内容・規模の講座を実施することにより、参加者増を目指す。 2 人材バンクの積極活用・活性化を図る。							

## 支出・収益内訳

### 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
会議費支出	248,000			248,000	49,954	198,046	20.1%
旅費交通費支出	147,000			147,000	0	147,000	0.0%
通信運搬費支出	203,000			203,000	41,360	161,640	20.4%
消耗品費支出	592,000			592,000	518,080	73,920	87.5%
印刷製本費支出	68,000			68,000	66,240	1,760	97.4%
使用料及び賃借料支出	12,000			12,000	0	12,000	0.0%
諸謝金支出	2,776,000			2,776,000	973,000	1,803,000	35.1%
委託料支出	216,000			216,000	211,600	4,400	98.0%
人件費支出	3,117,000			3,117,000	3,128,336	11,336	100.4%
事業費合計(円)	7,379,000			7,379,000	4,988,570	2,390,430	67.6%

### 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業参加料収入	580,000			580,000	547,400	32,600	94.4%
雑収入	20,000			20,000	0	20,000	0.0%
合計(円)	600,000			600,000	547,400	52,600	91.2%

## 事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

### アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	参加料収入についてはほぼ目標額を達成できた。 本事業においては民間連携が重要になるため、さらなる連携先を模索しつつ、さらなる内容の充実、来場者数の増を目指したい。
---------------	---	--

【平成22年度】

# 事業実績報告書

事業名		定款	第5号	事業番号	5-3-(1)		
多文化交流事業 (1)国際交流プログラム		開催日時	通年				
		参加料設定	無料～500円				
内容	国際交流や文化理解、多文化共生に関わる講座、イベント、サロン(月例第2金曜日)の実施						
事業区分	1主催事業	対象者	一般				
	1自主事業	会場	新宿文化センターほか区内各施設				
関係団体	新宿区女性海外研修者の会 ほか	部屋名					
		指導員・講師等	国際交流サロン運営ボランティア ほか				
周知	方法	備考		定員(延べ)	各事業による		
	広報紙、ポスター、チラシ HP、メールマガジン			応募者数	3,443人		
申込み	方法	期間		参加者数 延べ	32団体		
	往復はがき 電話・FAX HP・E-mail	事業ごとで異なる			3,443人 32団体		
歳出科目	会計	大科目		中科目			
	公益目的事業会計	事業費支出		5号事業費支出			
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	1,901,000	1,025,941	1,710,000	922,439	787,561	53.9%
(2)	人件費(円)	-	1,064,061	1,767,000	1,668,675	98,325	94.4%
(3)	総事業費(1)+(2)	1,901,000	2,090,002	3,477,000	2,591,114	885,886	74.5%
(4)	事業収益(円)	391,000	69,700	580,000	541,900	38,100	93.4%
(5)	財源充当額(3)-(4)	1,510,000	2,020,302	2,897,000	2,049,214	847,786	70.7%
(6)	延べ参加者数	1,550	1,465	2,000	1,424	576	71.2%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	974	1,379	1,449	1,439	9	99.3%
【目的】 新宿区は31万人を越える人口のうち約35,000人を外国人住民が占め(11.1%)、日本人と外国人がともに暮らす多文化共生社会の様相を呈している。しかし実際には、隣人の住民の文化、生活習慣、気質等の理解はなかなか困難であり、これを理解するきっかけも少ない。財団ではイベント、講座等、誰にでも気軽に楽しめるきっかけを数多く企画実施し、広く区民の参加を促し、多文化共生社会への理解へと繋げていく。							
【目標・成果指標】 日本人、外国人が関心を持てる講座、イベント等を大使館、観光局、NPO団体らと連携をとりながら、継続的かつ効果的に実施する。							
【課題】 1 新宿区が国際交流・多文化共生に積極的に取り組んでいることを周知するため、日本人、外国人のニーズを的確に探り、これに見合う講座を質的にも量的にも向上させ、参加者増を目指す。 2 人材バンクの活性化を図る。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率:71.2%(1,424人/2,000人) 前年度比:97.2%(1,424人/1,465人) < 内訳・内容 > 1 国際交流プログラム・国際理解講座/30回実施・受講者583人(平成21年度20回実施) 2 国際交流サロン/11回実施・参加者627人 東日本大震災により1回(3月実施分)中止(平成21年度12回実施) 3 国際交流区民のつどい・ひなまつり/参加者214人							
【今後の課題】 1 日本人・外国人のニーズを把握し、それに応じた内容・規模の講座を実施することにより、参加者増を目指す。 2 人材バンクの積極活用・活性化を図る。							

## 支出・収益内訳

### 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
会議費支出	59,000			59,000	49,954	9,046	84.7%
旅費交通費支出	29,000			29,000	0	29,000	0.0%
通信運搬費支出	17,000			17,000	11,870	5,130	69.8%
消耗品費支出	555,000			555,000	497,615	57,385	89.7%
諸謝金支出	1,040,000			1,040,000	353,000	687,000	33.9%
委託費支出	10,000			10,000	10,000	0	100.0%
人件費支出	1,767,000			1,767,000	1,668,675	98,325	94.4%
事業費合計(円)	3,477,000			3,477,000	2,591,114	885,886	74.5%

### 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業参加料収入	580,000			580,000	541,900	38,100	93.4%
合計(円)	580,000			580,000	541,900	38,100	93.4%

## 事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

### アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	参加料収入についてはほぼ目標額を達成できた。 本事業においては民間連携が重要になるため、さらなる連携先を模索しつつ、さらなる内容の充実、来場者数の増を目指したい。
---------------	---	--

【平成22年度】

## 事業実績報告書

事業名		定款	第5号	事業番号	5-3-(2)		
多文化交流事業 (2)国際都市新宿・踊りの祭典		開催日時	9月18日(土)				
		参加料設定	無料				
内容	各国大使館及び都内で活動している団体などと連携し、世界の民族舞踊を中心とした踊りの祭典を通して、各国の名産品や文化を紹介し、相互理解・交流を推進する。年1回実施。出演団体30～40団体。						
事業区分	1主催事業	対象者	どなたでも				
	1自主事業	会場	新宿文化センター				
関係団体	新宿区(共催)・政府観光局(チラシ提供等)	部屋名	大ホール・小ホール・エントランス・会議室				
		指導員・講師等					
周知	方法	備考			定員(延べ)		
	Oh!レガス9月5日号 財団ホームページ	読売新聞・朝日新聞 チラシ・ポスター・各イベントサイト			応募者数	32団体	
申込み	方法	期間			参加者数	2,109人	
	申込不要	平成22年5月5日～7月上旬 (出演団体申込期間)			延べ	32団体	
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的事業会計	事業活動収支の部			事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	2,660,000	1,349,585	2,552,000	937,795	1,614,205	36.7%
(2)	人件費(円)	-	1,421,760	1,350,000	1,283,157	66,843	95.0%
(3)	総事業費(1)+(2)	2,660,000	2,771,345	3,902,000	2,220,952	1,681,048	56.9%
(4)	事業収益(円)	0	0	20,000	0	20,000	0.0%
(5)	財源充当額(3)-(4)	2,660,000	2,771,345	3,882,000	2,220,952	1,661,048	57.2%
(6)	延べ参加者数	1,800	1,519	1,800	2,109	309	117.2%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	1,478	1,824	2,157	1,053	1,104	48.8%
【目的】 区内外に「国際都市新宿」を広くアピールするため、世界の民族舞踊を中心とした踊りの祭典として実施する。各国の名産品や文化を紹介し、国籍を越えて理解・交流を図る機会として、多文化共生のシンボリックな事業とする。							
【目標・成果指標】 幅広く参加団体を募り、実行委員会を組織して公演内容の充実を図るとともに、区民への周知を積極的に行い集客数の向上を図る。							
【課題】 1 大使館及び都内で活動している団体との調整・連携によりイベント内容を決定する。 2 世界の舞踏愛好家をはじめ、プロからアマチュアまで多様な出演者からの応募を受け付ける。							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率: 117.2%(2,109人/1,800人) 前年度比: 138.8%(2,109人/1,519人) < 内訳・内容 > 1 出演団体 / 32団体(平成21年度28団体) 出演者 / 350人(平成21年度292人) 計22か国の舞踊を踊る団体が出演。 2 大ホールでは、各団体の舞踊を中心にパフォーマンスを終日実施、小ホール・エントランスでは、舞踊パフォーマンスに加えて、参加者体験型のワークショップも実施。4階会議室では、「台湾茶芸体験」など様々な文化が体感できるイベントを実施。 3 展示販売コーナーでは、各国の料理や民芸品を販売。ホワイエでは、マレーシア、タイ、シンガポール、香港、グアムの政府観光局から協力を得て各国の観光パンフレットを配布。 4 広報活動として、財団広報紙・ホームページに加え各報道機関にも広く情報を提供。実績として、読売新聞夕刊・朝日新聞朝刊・NHKラジオにてそれぞれ掲載・放送。その他、各外国人向け宿泊施設や国際交流協会等にもチラシ・ポスターを配布。							
【今後の課題】 1 来場者を増加させるための準備開始時期の早期化や参加団体との協働・連携による企画実施 2 舞踊にとどまらず国際交流というテーマを強く打ち出したイベントとするための、ステージ構成および出店方式の検討 3 区民とともに作り上げるイベントとするための実行委員会の立ち上げ 4 施設全体が賑わうようなタイムスケジュール作成							

## 支出・収益内訳

### 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
会議費支出	189,000			189,000	0	189,000	0.0%
旅費交通費支出	118,000			118,000	0	118,000	0.0%
通信運搬費支出	186,000			186,000	29,490	156,510	15.9%
消耗品費支出	37,000			37,000	20,465	16,535	55.3%
印刷製本費支出	68,000			68,000	66,240	1,760	97.4%
使用料及び賃借料支出	12,000			12,000	0	12,000	0.0%
諸謝金支出	1,736,000			1,736,000	620,000	1,116,000	35.7%
委託料支出	206,000			206,000	201,600	4,400	97.9%
人件費支出	1,350,000			1,350,000	1,283,157	66,843	95.0%
事業費合計(円)	3,902,000			3,902,000	2,220,952	1,681,048	56.9%

### 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
雑収入	20,000			20,000	0	20,000	0.0%
合計(円)	20,000			20,000	0	20,000	0.0%

## 事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	3.8%	3.84

### アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	<p>1 21年度より規模を拡大し大ホール・小ホール・会議室・エントランスの全館利用で実施。出演者・来場者ともに前回開催時を上回る結果となったが、今後、恒例事業として定着させていくため、さらなる内容の充実が求められる。</p> <p>2 一方的な舞踊披露だけでなく、各国の政府観光局や関係団体の参画を図り、事業目的である多文化共生の推進というテーマを達成するためにイベントの構成方法を再検討する。</p> <p>3 認知度を高め、区内外から注目を浴びるイベントとなるよう実行委員会を組織し、事前準備の早期化により周知・PRを強化する。</p>
---------------	---	---



【平成22年度】

# 事業実績報告書

事業名		定款	第5号	事業番号	5-4		
外国人相談窓口運營業務委託		開催日時	通年				
		参加料設定	無料				
内容	在住外国人の生活相談に各言語で応じ、問題解決へのアドバイスを対面、電話にて無料で行う。						
事業区分	1主催事業	対象者	外国人、日本人				
	3受託事業	会場	新宿区役所、しんじゅく多文化共生プラザ				
関係団体	東京中国人センター、韓国人生活ネットワーク、ミッターファンデーション、多文化共生センター東京、外国人在留資格研究会 他	部屋名					
		指導員・講師等	英・中・韓・タイ・ミャンマー語 各相談員				
周知	方法	備考			定員(延べ)		
	ホームページ				応募者数		
申込み	方法	期間			相談件数		
	窓口 電話	区役所 9:30～16:30 プラザ 10:00～17:00 (土日祝、年末年始を除く)				延べ	4,940件
歳出科目	会計	大科目			中科目		
	公益目的事業会計	事業費支出			5号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値			
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異	予算比
(1)	事業費(円)	11,476,000	11,360,507	11,756,000	10,487,519	1,268,481	89.2%
(2)	人件費(円)	-	-	75,000	71,672	3,328	95.6%
(3)	総事業費(1)+(2)	11,476,000	11,360,507	11,831,000	10,559,191	1,271,809	89.3%
(4)	事業収益(円)	-	-	0	0	0	-
(5)	財源充当額(3)-(4)	11,476,000	11,360,507	11,831,000	10,559,191	1,271,809	89.3%
(6)	延べ相談件数	4,500	5,053	5,305	4,940	365	93.1%
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	2,550	2,248	2,230	2,137	93	95.8%
【目的】 相談事業を通して外国人が安心して暮らせる生活環境を整備する。							
【目標・成果指標】 時期や内容に応じて有効な回答が出来るよう、スキルの向上を図るとともに、増加する国籍・言語に対応できるような態勢を整備する。							
【課題】 1 相談員の十分な人数の確保 2 今後の需要が見込まれるネパール語等、新たな言語の相談員の確保							
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率: 93.1%(4,940件/5,305件) 前年度比: 97.8%(4,940件/5,053件) < 内訳・内容 > 1 相談件数 / 新宿区役所外国人相談窓口: 4,106件(延べ) しんじゅく多文化共生プラザ外国人相談コーナー: 834件(延べ) 2 主な相談内容 / 区役所: 税金548件、外国人登録467件、日本語428件、医療保険421件、児童・保育293件 プラザ: 日本語253件、生活身の上119件、広報・出版物78件、在留資格66件、学校・保育園50件							
【今後の課題】 1 タイ語、ミャンマー語を現状の週1日から2日程度に増やす。 2 英、中、韓、タイ、ミャンマー以外の言語への対応策 3 相談員のための研修等の機会提供							

# 支出・収益内訳

## 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
通信運搬費支出	13,000			13,000	5,740	7,260	44.2%
消耗品費支出	63,000			63,000	13,920	49,080	22.1%
印刷製本費支出	400,000			400,000	0	400,000	0.0%
諸謝金支出	5,156,000			5,156,000	4,417,110	738,890	85.7%
支払負担金支出	298,000			298,000	279,919	18,081	93.9%
委託費支出	5,826,000			5,826,000	5,770,830	55,170	99.1%
人件費支出	75,000			75,000	71,672	3,328	95.6%
事業費合計(円)	11,831,000			11,831,000	10,559,191	1,271,809	89.3%

## 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業受託収益	11,831,000			11,831,000	11,828,021	2,979	100.0%
合計(円)	11,831,000			11,831,000	11,828,021	2,979	100.0%

## 事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

### アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	1 相談に訪れた外国人を区の各担当課へ案内するとともに、必要に応じて通訳も行い問題解決に取り組むことができた。 2 他の多文化事業のフォローも行うことで、外国人相談窓口の存在も周知することができた。 3 財団と相談員との間での情報共有を含め、より多くの交流を持つ必要がある。
---------------	---	---

【平成22年度】

# 事業実績報告書

事業名		定款	第5号	事業番号	5-5	
日本語スピーチコンテスト		開催日時	平成22年6月12日(土)			
		参加料設定	無料			
内容	来日2年以内、区内在住、在勤する外国人による日本語学習の成果を発表する場としてのスピーチコンテストの実施。東京四谷ライオンズクラブとの共催事業					
事業区分	1主催事業	対象者	来日2年以内区内在勤在住外国人、および一般			
	1自主事業	会場	新宿文化センター			
関係団体	共催：東京四谷ライオンズクラブ 後援：新宿区	部屋名	小ホール			
		指導員・講師等				
周知	方法	備考		定員(延べ)	15人	
	広報紙 ポスター・チラシ			応募者数	26人	
申込み	方法	期間		参加者数 延べ	261人	
	郵送・FAX	平成22年4月1日 ～5月7日 (37日間)				
歳出科目	会計	大科目		中科目		
	公益目的事業会計	事業費支出		5号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値		
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異
(1)	事業費(円)	474,000	399,745	295,000	223,234	71,766
(2)	人件費(円)	-	-	339,000	317,317	21,683
(3)	総事業費(1)+(2)	474,000	399,745	634,000	540,551	93,449
(4)	事業収益(円)	0	0	0	0	0
(5)	財源充当額(3)-(4)	474,000	399,745	634,000	540,551	93,449
(6)	延べ参加者数	200	132	200	261	61
(7)	単位費用(円)(5)/(6)	2,370	3,028	3,170	2,071	1,099
【目的】						
1 来日2年以内、区内在住、在学、在勤する外国人が日頃の日本語学習の成果を発表する。 2 地域に暮らす外国人が日本や日本人をどのように見ているか、スピーチコンテストを通じて直接聞いてもらうことにより、地域における相互理解を深め、多文化共生の社会づくりを推進する。						
【目標・成果指標】						
1 多くの国籍の外国人に広く参加を呼び掛け、多様な国籍の人々の考えを発表する機会を作る。 2 地域に暮らす外国人が日本や日本人をどのように見ているか、感じているかということを広く区民に知ってもらい、外国人との共生社会づくりを進めるため、多くの方の来場を呼びかける。						
【課題】						
1 国籍などの多様化も含め多くの外国人が出場できる機会を作り、申込者が増えた場合には予備審査を行う。 2 出場者・入賞者の国際理解講座等への派遣や人材バンクへの登録など、活動できる仕組みを作る。 3 より多くの区民がスピーチを聞けるよう、平成23年度に会場を現在の新宿文化センター小ホールから四谷区民ホールに移して実施するよう検討する。 4 一般区民が関心を持ち来場する周知方法・内容を検討する。						
【今年度の結果】						
< 成果指標に対する実績 > 達成率：130.5%(261人/200人) 前年度比：198%(261人/132人)						
内訳・内容						
1 応募者数 / 26人						
2 出場者数 / 20人(韓国8人、中国7人、フランス・スイス・モンゴル・マレーシア・ミャンマー各1人)						
3 当日来場者数 / 261人(発表者20人、来場者196人、ボランティアスタッフ等45人)						
4 アトラクション(審査中に実施) / 阿波踊り(協力：新宿区役所つつじ連)						
【今後の課題】						
1 応募者多数の場合に実施する予備審査の実施方法の検討。 2 会場来場者以外にスピーチを周知するための手段手段(WEBSITEや広報誌での紹介など)の導入。						

# 支出・収益内訳

## 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
旅費交通費支出	8,000			8,000	0	8,000	0.0%
通信運搬費支出	5,000			5,000	1,280	3,720	25.6%
消耗品費支出	163,000			163,000	103,454	59,546	63.5%
印刷製本費支出	74,000			74,000	73,500	500	99.3%
諸謝金支出	45,000			45,000	45,000	0	100.0%
人件費支出	339,000			339,000	317,317	21,683	93.6%
事業費合計(円)	634,000			634,000	540,551	93,449	85.3%

## 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計(円)							

## 事業総合評価

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

### アンケート評価基準

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	昨年、一昨年を上回る来場者数を集めることができたが、その多くは日本語学校の関係者、発表者の関係者であるため、この事業の2つの目標のうちの1つ「地域に暮らす外国人が日本や日本人をどのようにみているか、感じているか」ということを広く区民に知ってもらう」については十分達成できたとはいえない。
---------------	---	---

【平成22年度】

# 事業実績報告書

事業名		定款	第5号	事業番号	5-6	
多文化共生ネットワーク連絡会運営支援		開催日時	通年			
		参加料設定	なし			
内容	【平成22年度新規事業】外国人のグループや、外国人支援団体、地域住民などの情報交換や団体紹介ができる場を提供し、課題を抽出し解決するための多文化共生ネットワーク連絡会が円滑に運営されるため、その運営を支援する。					
事業区分	1主催事業	対象者	外国人のグループ、外国人支援団体、地域住民など			
	3受託事業	会場	しんじゅく多文化共生プラザほか			
関係団体	韓国人生活ネットワーク、在日本韓国人連合会、NPO法人ミッターファンデーション、NPO法人在日外国人情報センター ほか	部屋名				
		指導員・講師等				
周知	方法	備考		定員(延べ)		
	ホームページ チラシ	区ホームページ・広報しんじゅく		応募者数	34人 28団体	
申込み	方法	期間		参加者数 延べ	254人	
	区	区主催のため、区へ直接申込				
歳出科目	会計	大科目		中科目		
	公益目的事業会計	事業費支出		5号事業費支出		
単位費用		前年度決算値		今年度決算値		
項目		予算額	決算額	予算額	決算額	差異 予算比
(1)	事業費(円)	-	-	0	0	0 -
(2)	人件費(円)	-	-	2,400,000	2,557,509	157,509 106.6%
(3)	総事業費 (1)+(2)	-	-	2,400,000	2,557,509	157,509 106.6%
(4)	事業収益(円)	-	-	0	2,400,000	0 -
(5)	財源充当額 (3)-(4)	-	-	2,400,000	157,509	2,242,491 6.6%
(6)	延べ参加者数	-	-	-	-	- -
(7)	単位費用(円) (5)/(6)	-	-	-	-	- -
【目的】 外国人のグループや、外国人支援団体、地域住民などの情報交換や団体紹介ができる場を提供し、課題を抽出し解決するための多文化共生ネットワーク連絡会が円滑に運営されるため、その運営を支援する。						
【目標・成果指標】 多文化共生ネットワーク連絡会が円滑に運営されるよう、事務補助を行う。全体会および分科会の議事録を作成し、正確な情報を区と共有する。事務進行状況を区と共有するため、四半期ごとに業務内容報告書を区に提出する。						
【課題】 (1)区との緊密な連携による連絡会の円滑な運営 (2)精度の高い議事録、報告書作成						
【今年度の結果】 < 成果指標に対する実績 > 達成率: - % ( - / - ) 前年度比: - % ( - / - )						
【内訳・内容】 1 支援実績 / 多文化共生ネットワーク連絡会: 6回、参加者156人(延べ)、分科会: 10回、参加者98人(延べ) 2 支援内容 / 周知・受付などの事務補助、議事録作成、業務報告書作成等 3 その他 / 本事業は新宿区主催事業につき事業費支出は無し。平成23年度は、日本語リソースコーナーの運営と事業統合し、しんじゅく多文化共生プラザ運営支援として実施予定。						
【今後の課題】 1 区との緊密な連携による連絡会の円滑な運営。 2 連絡会主体によるイベントの企画および運営補助。						

# 支出・収益内訳

## 支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	0			2,400,000	2,557,509	157,509	106.6%
事業費合計(円)	0			2,400,000	2,557,509	157,509	106.6%

## 収益

収益科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
区受託料収入	0			2,400,000	2,400,000	0	-
合計(円)	0			2,400,000	2,400,000	0	-

## 事業総合評価

### アンケート評価基準

参加率	回収率	アンケート
-	-	-

回答パターン	ポイント
満足	5
ほぼ満足	4
普通(どちらともいえない)	3
やや不満	2
不満	1
分からない	集計対象外

総合評価 (5段階)	3	新規受託事業であったため、業務を行いながら調整を行うことも多かった。新年度においては、しんじゅく多文化共生プラザ運営支援の一部として実施する予定である。今年度の実績を踏まえ、区との連携をとりながら実施したい。
---------------	---	--